VH410

詳細な取扱説明書

Sony Ericsson

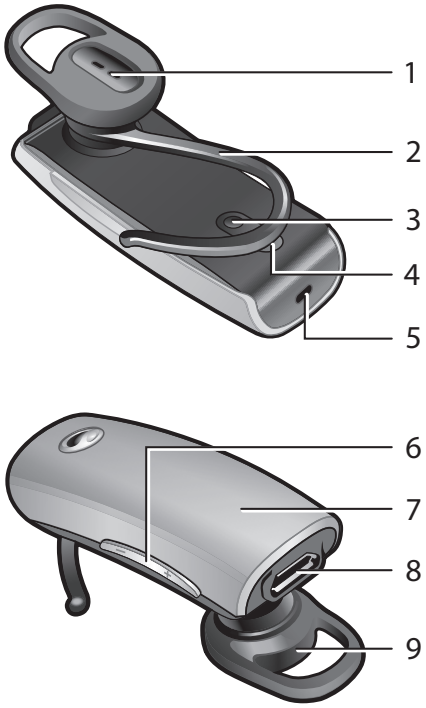
make.believe

目次

ヘッドセットの概要.....5
はじめに.....6
充電.....7
ヘッドセットをオンまたはオフにする.....8
ヘッドセットのペアリング.....9
ヘッドセットの携帯電話とのペアリング.....9
他の携帯電話でのヘッドセットの認証.....9
マルチポイント.....10
ヘッドセットの装着.....11
通話.....12
サウンドの転送.....12
電池.....13
カバーの取り外し.....14
ヘッドセットのリセット.....15
トラブルシューティング.....16
ヘッドセットの電源が自動的にオフになる.....16
予期しない動作が発生した.....16
携帯電話に接続できない.....16
FCC Statement.....17
Industry Canada Statement.....18
Declaration of Conformity for VH410 19

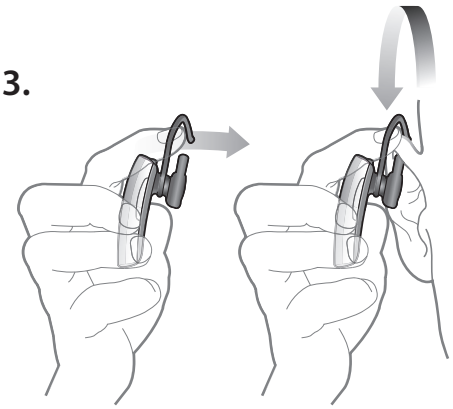
これはインターネット版刊行物です。© 個人使用目的でのみ印刷することができます。

1.



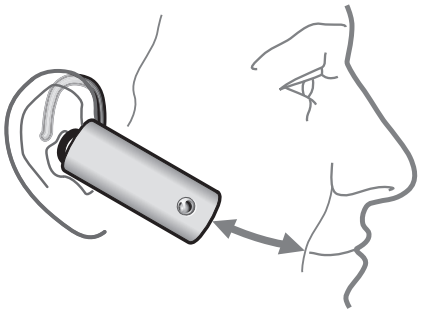
2.

3.

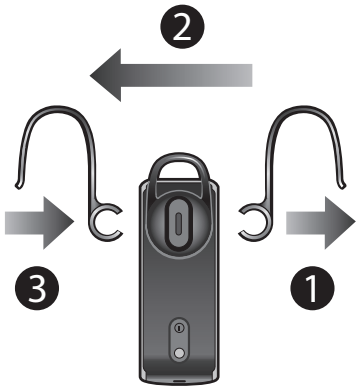


これはインターネット版刊行物です。© 個人使用目的でのみ印刷することができます。

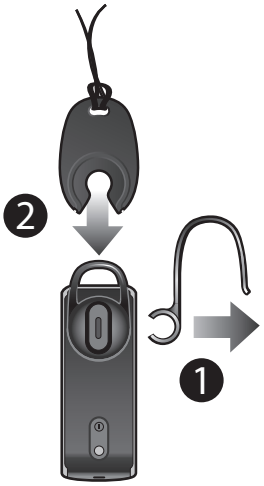
4.



5.



6.



7.

これはインターネット版刊行物です。© 個人使用目的でのみ印刷することができます。

ヘッドセットの概要

図 1 を参照してください。

1	受話スピーカー
2	イヤーフック
3	オン/オフキー
4	充電ランプ
5	マイク
6	音量キー
7	発信キー
8	充電器端子
9	イヤーバッド

これはインターネット版刊行物です。© 個人使用目的でのみ印刷することができます。

はじめに

VH410 Bluetooth™ Handsfree は、ヘッドセットをサポートする Bluetooth™対応機器に接続できます。この取扱説明書では、Sony Ericsson 製携帯電話との使用について説明します。

これはインターネット版刊行物です。© 個人使用目的でのみ印刷することができます。

充電

ヘッドセットを初めて使用する場合は、その前に付属の充電器で 8 時間充電する必要があります (図 2 を参照)。通常の充電時間は 2.5 時間です。Sony Ericsson 製の充電器を必ずご使用ください。

これはインターネット版刊行物です。© 個人使用目的でのみ印刷することができます。

ヘッドセットをオンまたはオフにする

ヘッドセットをオンにするには

- 充電ランプが緑または赤に点灯し続けるまで⏻を長押しします。ランプの色が赤の場合は、ヘッドセットの充電が必要です。3 秒後、ランプが消灯し、ヘッドセットがオンになります。

ヘッドセットをオフにするには

- 充電ランプが緑または赤に点灯するまで⏻を長押しします。ランプの色が赤の場合は、ヘッドセットの充電が必要です。3 秒後、ランプが消灯し、ヘッドセットがオフになります。

これはインターネット版刊行物です。© 個人使用目的でのみ印刷することができます。

ヘッドセットのペアリング

ヘッドセットの携帯電話とのペアリング

ヘッドセットを携帯電話と組み合わせて使用するには、携帯電話とのペアリングが必要です。ペアリングに成功すると、通信範囲内でヘッドセットの電源をオンにした時にその携帯電話に自動接続されるようになります。

ヘッドセットを携帯電話で認証するには

1 ヘッドセットの電源がオフになっていることを確認します。
2 携帯電話の Bluetooth 機能をオンにします。手順については、携帯電話の取扱説明書を参照してください。
3 携帯電話で Bluetooth 表示をオンにします。これにより、携帯電話が他の Bluetooth 機器から探索できるようになります。
4 携帯電話をヘッドセットから 20cm (8 インチ) 以内に置きます。
5 充電ランプが緑と赤で交互に点灯するまで、ヘッドセットの①を 5 秒ほど長押しします。
6 携帯電話による自動認証の場合の操作: VH410 を追加するかどうかを確認するメッセージが表示された場合は、表示される手順に従います。
7 携帯電話で手動で認証する場合の操作: 新しい機器を探索し、追加します。
8 パスコードが必要な場合は、0000 と入力します。

他の携帯電話でのヘッドセットの認証

ヘッドセットを他の携帯電話と組み合わせて使用するには、目的の携帯電話との認証が必要です。認証に成功すると、通信範囲内でヘッドセットの電源をオンにした時にその携帯電話に自動接続されるようになります。

ヘッドセットを他の携帯電話で認証するには

1 ヘッドセットの電源がオフになっていることを確認します。
2 目的の携帯電話の Bluetooth 機能をオンにします。手順については、携帯電話の取扱説明書を参照してください。
3 目的の携帯電話をヘッドセットから 20cm (8 インチ) 以内に置きます。
4 充電ランプが緑と赤で交互に点灯するまで、ヘッドセットの①を 5 秒ほど長押しします。
5 他の携帯電話での操作: 新しい機器を探索し、追加します。
6 パスコードが必要な場合は、0000 と入力します。

これはインターネット版刊行物です。© 個人使用目的でのみ印刷することができます。

マルチポイント

マルチポイント機能を使用すると、1 つのヘッドセットで同時に 2 つの携帯電話を使用できます。この機能を使用するには、この機能をあらかじめ有効にしておく必要があります。

マルチポイント機能を有効にするには

1 ヘッドセットの電源がオフになっていることを確認します。
2 充電ランプが緑と赤で交互に点灯するまで、ヘッドセットの①を長押しします。
3 マルチポイントモードにする場合の操作: 音量キーのプラス記号側を長押しします。充電ランプがオレンジ色で二度点滅して、マルチポイントが有効になったことを知らせます。
4 シングルポイントモードにする場合の操作: 音量キーのマイナス記号側を長押しします。充電ランプがオレンジ色で一度点滅して、シングルポイントが有効になったことを知らせます。

! ヘッドセットがマルチポイントモードの場合、同じ電話に対する割り込み着信には応答できません。

これはインターネット版刊行物です。© 個人使用目的でのみ印刷することができます。

ヘッドセットの装着

ヘッドセットを装着するには

- イヤーフックを耳の裏にスライドし、マイクを口に近づけます。図 3 と図 4 を参照してください。

! ヘッドセットは、イヤーフックを使用しなくても、使用することができます。また、ヘッドセットは左または右の耳のどちらでも装着可能です。図 5 を参照してください。

これはインターネット版刊行物です。© 個人使用目的でのみ印刷することができます。

通話

ヘッドセットを携帯電話で認証し、電源をオンにすると、通話を発信したり着信に応答したりできます。

発信するには

- 携帯電話のキーを使用して番号をダイヤルします。ヘッドセットは自動的に通話に対応できるようになります。

通話を終了するには

- 通話終了キーを押します。

着信に応答するには

- 通知音が着信を知らせます。発信キーを押します。

着信を拒否するには

- 通知音が着信を知らせます。発信キーを長押ししてください。

割込着信に応答するには

- 発信キーを押します。通話中だった相手は保留になります。

2 つの通話を切り替えるには

- 通知音が鳴るまで発信キーを長押しします。

通話中にマイクを消音するには

- 音量キーのプラス記号側とマイナス記号側を同時に押します。通知音が鳴り、マイクが消音されたことを知らせます。マイクを再びオンにするには、音量キーのプラス側とマイナス側を同時に押します。

受話スピーカーの音量を変更するには

- 通話中に音量キーを押します。

サウンドの転送

サウンドをヘッドセットから携帯電話に転送するには

- 携帯電話の取扱説明書の「*Bluetooth ハンズフリーとの間のサウンド転送*」などの項目を参照してください。

これはインターネット版刊行物です。© 個人使用目的でのみ印刷することができます。

電池

利用頻度が低い電池や新しい電池は充電容量が低下している可能性があり、数回の充電を必要とする場合があります。電池の残量が少なくなると、充電ランプが赤く点滅し、低い通知音が鳴ります。ヘッドセットの充電を開始しないと、10 分後にオフになります。

これはインターネット版刊行物です。© 個人使用目的でのみ印刷することができます。

カバーの取り外し

カバーを取り外すには

- 図 6 を参照してください。ヘッドセットに記載されている規制情報を確認できます。

これはインターネット版刊行物です。© 個人使用目的でのみ印刷することができます。

ヘッドセットのリセット

ヘッドセットが予期しない動作をする場合は、ヘッドセットをリセットします。リセットすると、ペアリングされた機器に関する情報がすべて削除されます。

ヘッドセットをリセットするには

- ⏻を 10 秒ほど長押しします。

ヘッドセットを出荷時設定に戻すには

- 認証モード中に⏻と通話処理キーを同時に長押しします。

これはインターネット版刊行物です。© 個人使用目的でのみ印刷することができます。

トラブルシューティング

ヘッドセットの電源が自動的にオフになる

- 充電量が低すぎます。ヘッドセットがオフになる 10 分前に通知音が鳴ります。電池を充電してください。
- ヘッドセットは、電源をオンにしてから 10 分以内に携帯電話とペアリングしないと電源がオフになります。

予期しない動作が発生した

- ヘッドセットをリセットします。

携帯電話に接続できない

ヘッドセットが充電されていること、およびヘッドセットが携帯電話との通信範囲内にあることを確認します。間に障害物がない状態で、10m (33 フィート) 範囲内で使用することをお勧めします。携帯電話の Bluetooth の設定を確認するか、リセットします。携帯電話とのペアリングをやり直します。

これはインターネット版刊行物です。© 個人使用目的でのみ印刷することができます。

FCC Statement

This device complies with Part 15 of the FCC rules. Operation is subject to the following two conditions: (1) This device may not cause harmful interference, and (2) This device must accept any interference received, including interference that may cause undesired operation.

Any change or modification not expressly approved by Sony Ericsson may void the user's authority to operate the equipment.

This equipment has been tested and found to comply with the limits for a Class B digital device, pursuant to Part 15 of the FCC Rules. These limits are designed to provide reasonable protection against harmful interference in a residential installation. This equipment generates, uses and can radiate radio frequency energy and, if not installed and used in accordance with the instructions, may cause harmful interference to radio communications. However, there is no guarantee that interference will not occur in a particular installation.

If this equipment does cause harmful interference to radio or television reception, which can be determined by turning the equipment off and on, the user is encouraged to try to correct the interference by one or more of the following measures:

- Reorient or relocate the receiving antenna.
- Increase the separation between the equipment and receiver.
- Connect the equipment into an outlet on a circuit different from that to which the receiver is connected.
- Consult the dealer or an experienced radio/TV technician for help.

これはインターネット版刊行物です。© 個人使用目的でのみ印刷することができます。

Industry Canada Statement

This device complies with RSS-210 of Industry Canada.

Operation is subject to the following two conditions: (1) this device may not cause interference, and (2) this device must accept any interference, including interference that may cause undesired operation of the device.

This Class B digital apparatus complies with Canadian ICES-003.

Cet appareil numérique de la classe B est conforme à la norme NMB-003 du Canada.

これはインターネット版刊行物です。© 個人使用目的でのみ印刷することができます。

Declaration of Conformity for VH410

We, **Sony Ericsson Mobile Communications AB** of

Nya Vattentornet

SE-221 88 Lund, Sweden

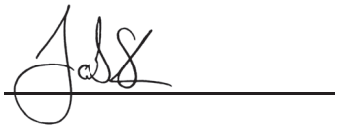
declare under our sole responsibility that our product

Sony Ericsson type DDA-0002028

and in combination with our accessories, to which this declaration relates is in conformity with the appropriate standards **EN 300 328:V1.7.1, EN 301 489-7:V1.3.1, EN 301 489-17:V2.1.1 and EN 60 950-1:2006** following the provisions of, Radio Equipment and Telecommunication Terminal Equipment directive **1999/5/EC**.

Lund, January 2010

CE 0682



Jacob Sten,
Head of Product Business Unit Accessories

R&TTE 指令（1999/5/EC）に適合しています。

Bluetooth

Sony Ericsson VH410

ご使用の前に、別途付属の手引き「*重要なお知らせ*」をお読みください。

この取扱説明書は、Sony Ericsson Mobile Communications AB または各国の関連企業によって発行されたもので、いかなる保証もありません。誤植、情報の誤り、またはプログラムや機器の機能向上に起因する本取扱説明書の改善および変更は、Sony Ericsson Mobile Communications AB によって随時予告なく行われます。ただし、かかる変更は本取扱説明書の新版に反映されます。
All rights reserved.
©Sony Ericsson Mobile Communications AB, 2010
文書番号:1239-2722.2
Bluetooth は、Bluetooth SIG Inc.の商標または登録商標であり、Sony Ericsson による使用はすべて許諾を得て行われています。
相互運用性および互換性は Bluetooth™機器間で異なります。本機器は、Bluetooth 仕様 1.2 以上およびヘッドセットプロファイルまたはハンズフリープロファイルに対応する製品を一般的にサポートします。
Liquid Identity ロゴは、Sony Ericsson Mobile Communications AB の商標または登録商標です。
Sony および「make.believe」は、Sony Corporation の商標または登録商標です。
Ericsson は、Telefonaktiebolaget LM Ericsson の商標または登録商標です。

これはインターネット版刊行物です。© 個人使用目的でのみ印刷することができます。